早期発見のためのチェックリスト

チェック年月日	年	月	日
記入者			

子どもの様子

主な状況
頻繁に子どもの泣き叫ぶ声や、物がぶつかるような音がする
衣服や身体が非常に不潔で、季節にそぐわないものや汚れたものを着ている
常に人の顔をうかがい、おどおど、びくびくした様子で周囲とうまく関われない
日中、夜中にひとりで公園や街中をウロウロ歩き回ったり、遊んだりしている
子どもの体に異常がみられる(打撲、あざ、ヤケドの跡が常時、または時々みら
れる)
傷や家庭のことに関して不自然な答えが多い
いつもお腹をすかせていて食べ物を与えると隠すようにしてガツガツ食べる

親の様子

主な状況
地域の中で孤立しており、子どもに関する他者の意見に被害的、攻撃的になり
やすい
けがをしたり、病気になったりしても子どもの健康状態に関心が低く、受診の勧
めを拒否する
小さな子どもを家に置いたまま外出していることが多い
子どもや育児について否定的な発言をしたり、放置したりしている
年齢にそぐわない厳しいしつけや行動制限を課している
夫婦関係や経済状態などに起因する生活上のストレスが認められ、子どもにあ
たる
「大丈夫」と言うわりに子どもの発育に疑問がある

[※] このチェックリストは、早期発見のためのポイントを示したものになりますので、あてはまる項目の多少によって虐待かどうかを判定するものではありません。